

# Interstellar Initiative概要



## 目的

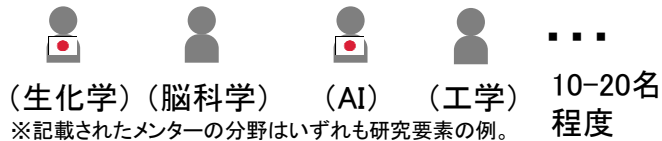
日本の医療分野における新規のシーズ創成に資する、日本人独立研究者をリーダーとした国際・学際的チームを形成し、難課題への研究計画の立案を目的とする。研究計画は2回のワークショップを経て完成させ、**HFSP\***等の国際競争資金にアプライすることを旨とする。

## 開催体制

### メンター

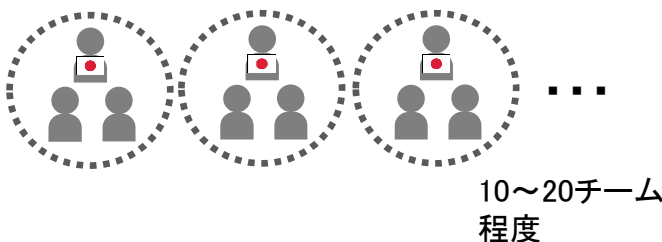
- 研究計画のベースとなる研究課題を策定する。また、研究者の指導にあたる。
- 若手研究者の学際的議論推進のため、医療分野を構成する幅広い研究要素から招聘
- 10-20名程度の予定。(日本人を含む)

指導、助言



### 若手研究者

- 各国の独立研究者を公募により採択。(最終学位取得後10年以内が対象の目安)
- メンターの指導を得ながらチームで研究計画を完成させ、国際競争資金へアプライする。
- 日本の研究者を含む3名程度のチーム。



## 2回のワークショップから国際競争資金へのアプライまでの流れ

第一回ワークショップ 研究計画立案

研究費配賦(研究交流、検証実験用)  
計画のブラッシュアップ(数か月)

第二回ワークショップ 研究計画完成

各チームが挑戦的な研究ファンド  
(HFSP等)へ研究計画を応募

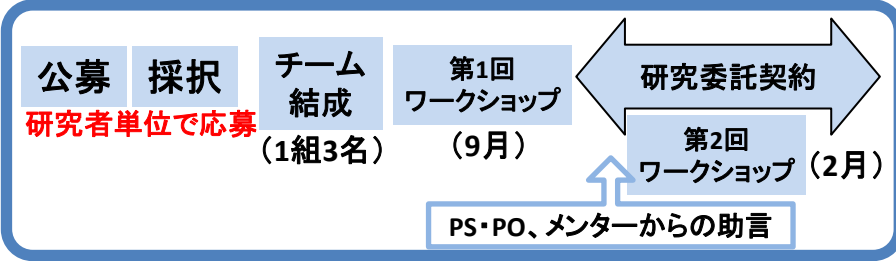


\***HFSP** (ヒューマンフロンティアサイエンスプログラム)  
1987年ヴェネチア・サミットで日本が提唱して1989年に創設された国際共同研究助成プログラム。2019年に30周年を迎えた。

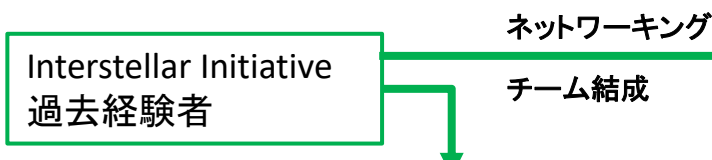
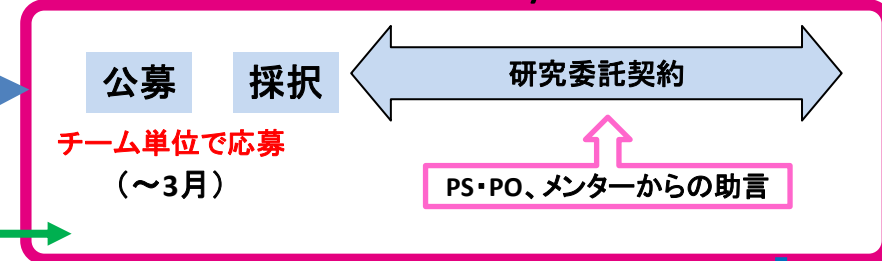
# 事業全体のスキーム

Interstellar Initiativeを経験された参加者(Alumni)には、国際的・学際的なチームで議論した経験をさらに活かせるよう、2021年度よりネットワーキングの機会が提供されている。また、自主的に結成したチームでさらに完成度の高い研究構想を練り上げ、その構想を国際グラント獲得に資するレベルまでに精緻化することを目指した取り組み(Interstellar Initiative Beyond)を2022年度より開始した。

## Interstellar Initiative(単年度)



## Interstellar Initiative Beyond(単年度)



# 国際グラント獲得を通じた国際的・学際的研究

